

# フクダクリニック 健康診断 検査項目一覧

健康診断検査項目		範囲を超えたとき疑われる病気	
質問(問診)		薬の使用の有無、現病歴、治療歴等をしらべる	
身体計測(身長・体重)・BMI		肥満は生活習慣病にかかりやすい	
体脂肪検査			
腹囲		内臓脂肪の蓄積が疑われます	
尿検査(蛋白・糖・潜血)ウロビリノーゲン		腎臓、膀胱、尿管、尿道の疾患で(+)	
視力検査		視力の低下(近視・乱視等)をしらべる	
血圧測定		精神的緊張、喫煙、肥満等で高くなることもある	
聴力検査(オーディオによる1000Hz・4000Hz)		聴力の低下(難聴等)をしらべる	
胸部X線直接撮影(デジタル撮影方式)		肺、縦隔、胸郭、胸膜および心臓の異常をしらべる	
医師の診察		聴打診、既往歴、業務歴、自覚症状・他覚症状の有無等	
心電図検査		心臓の機能や不整脈等を見る	
血液検査	貧血検査	赤血球数	貧血等で低値、多血症等で高値
		血色素量	
		ヘマトクリット	
		白血球数	ウイルス感染等で低値、細菌感染の急性炎症で高値
		血小板数	ウイルス、細菌感染、肝硬変等で低値
		MCV・MCH・MCHC	貧血疾患で低値
	肝機能検査	GOT	肝障害、心筋梗塞等で高値
		GPT	肝障害で高値
		r-GTP	アルコール性肝障害等で高値
		総ビリルビン	肝疾患、胆のう疾患による黄疸等で高値
		ALP	肝障害、骨疾患等で高値
		LDH	肝臓、心筋、骨格筋の病気で高値
		LAP	肝炎、肝硬変、肝がん、肝道疾患、白血病で高値
		コリンエステラーゼ(ChE)	肝機能障害が有ると値が低下し、脂肪肝や脂質異常症で上昇します
		総蛋白	肝炎、脂肪肝、多発性骨髄腫等で高値、肝硬変、肝がん等で低値
		アルブミン(ALB)	血液中のタンパク質の一種で、栄養障害や肝機能障害、腎炎等で値が低下します
		A/G比	タンパク質成分(アルブミン、グロブリン)の比率です。栄養障害や肝機能障害で値が低下します
	血中脂質検査	中性脂肪	糖尿病、肥満症、飲酒等で高値
		総コレステロール	高値で動脈硬化促進、脂肪肝
		HDL-コレステロール	低値で動脈硬化促進
		LDL-コレステロール	高値で動脈硬化促進、脂肪肝動脈硬化の危険性が増します
	糖尿病検査	血糖	主に糖尿病で高値、胃を切除した方で低値にできることもある
		HbA1c	3~4週間前からの平均的な血糖の状態を見る
	膵機能検査	血清アミラーゼ	膵臓疾患、唾液腺疾患で高値
		血清リパーゼ	膵臓に多く存在する酵素で、炎症があると上昇します
	腎機能検査	尿酸	痛風、腎障害で高値
		尿素窒素	腎機能障害で高値
		クレアチニン	
e-GFR		腎機能障害で低値	
腫瘍マーカー	CA-125	卵巣がん、子宮がん、子宮内膜症、子宮筋腫で高値	
	AFP	各細胞がんを高値	
	CEA	各消化器がん、肺がん、喫煙者で高値	
	PSA(前立腺特異抗原)	前立腺がんを調べます	
	Ca19-9	主に膵臓癌などの消化器がん、胆嚢がん、胆管がん等を調べます	
胃部血液検査	ペプシノーゲン	胃粘膜の委縮性変化をしらべる	
大腸がん検査	便潜血(2回法)	大腸疾患(ポリープ、潰瘍、癌)、痔等で(+)	